



ラッセル・M・ネルソン大管長



「神殿こそ、神がわたしたち一人一人に用意しておられる最も大いなる祝福への入り口です。」

ラッセル・M・ネルソン大管長

神殿の力

3月に、末日聖徒イエス・キリスト教会はカートランド神殿を買いました。この神殿は、イエス・キリストの福音の回復のために重要な役割を持っていました。

1836年4月3日、カートランド神殿で、イエス・キリストがジョセフ・ミスとオリバー・カウドリにみすがたをあらわされました。ここで救い主は、神殿を御自分の家として受け入れられました。その後、主は「わたしはあわれみをもってこの家でわたしの民にわたし自身をあらわすであろう」(教義と聖約 110:7)と約束されました。この約束は、今あるすべての神殿に当てはまります。

神殿では、いのりの答えを受けることができます。また、信仰、強さ、なぐさめ、知識、力を受けることができます。神殿で時間をすごすことで、日の栄えの考えを持ち、自分がほんとうはどんな人で、どんな人物になれるのかを知ることができます。そうすることが、神のすばらしい計画に自分がどのように当てはまるのかを理解する助けとなるとお約束します。●

あらわす:

見えるようにする
もしくは知らせる



写真: アダム・スティーブンソン

「神権の鍵」という賜物をよるこぶ」『リアホナ』
2024年5月号, 119-21 をもとに書かれました。

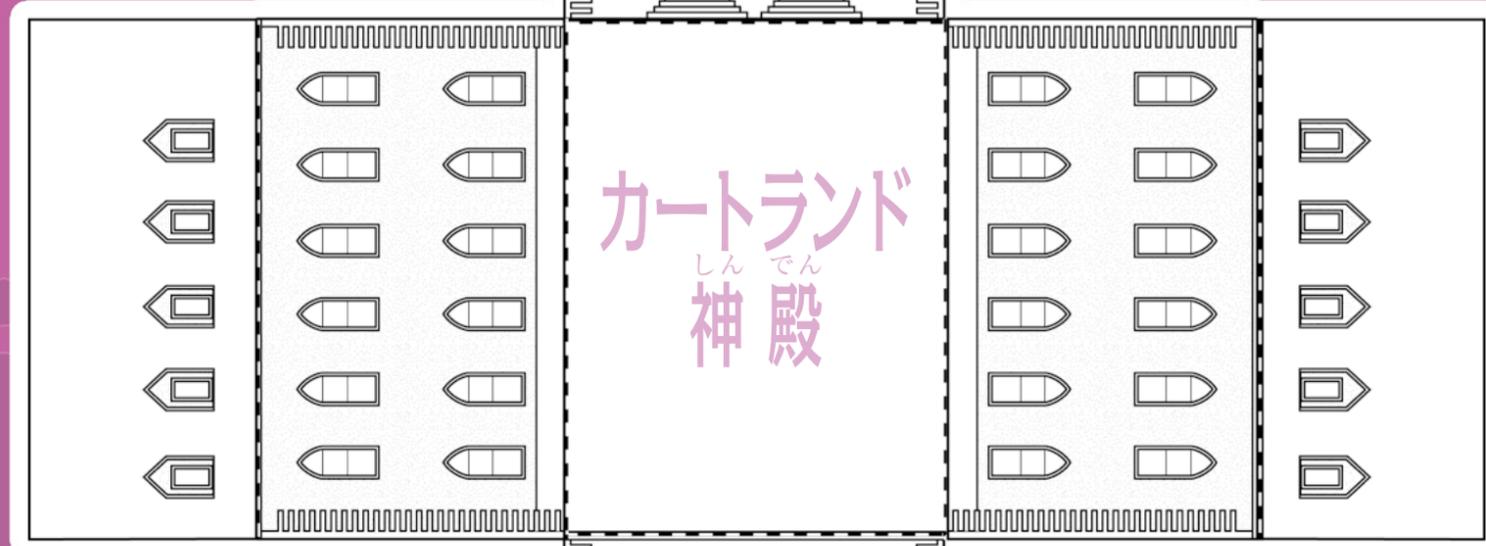


カートランド神殿とは何でしょうか?

カートランド神殿は、1836年にアメリカ合衆国のオハイオ州カートランドに建てられました。回復された教会の最初の神殿でした。

切りぬき活動

カートランド神殿のふちにそって切り取ります。次に、点線で折り、側面と屋根をテープでとめます。



カートランド 神殿



その後、教会員たちはその町を出て西に引っこさなければいけなくなりました。別の教会が長い間カートランド神殿の建物を見守っていました。そして最近、末日聖徒イエス・キリスト教会が神殿を買いました。